

JAAF
SAPPORO

一般財団法人札幌陸上競技協会



札幌陸協情報

発行：一般財団法人札幌陸上競技協会広報委員会

令和5年5月15日発行

2023年度に向けて

～ 新たな飛躍を ～

会長 志田 幸雄

2020年(令和2年)1月以降の新型コロナウイルス感染状況は、現在終息に向かっております。しかしながら、ウクライナ情勢、現油高により物価の上昇などで生活は、これからも不安定な状況が続くことが予想されます。また一方で、気候変動の影響や、より豊かで質の高い協会運営を実現する観点からの役割はますます高めなければなりません。このような情勢の中で、競技者の皆様、会員の皆様、後援・協賛頂きました企業・団体のご協力に心より感謝申し上げます。

2022年(令和4年)を振り返ってみますと、札幌陸上競技協会主催・主管26大会、学連審判協力6大会を実施、南部忠平記念陸上競技大会・北海道マラソン・はまなす車いすマラソン・札幌マラソンについては、3年ぶりの開催となりました。主な全国大会等で活躍されました選手は、①日本選手権、城山正太郎選手(ゼンリン札幌)男子走幅跳第4位、高橋祐輔選手(北海道ハitek AC)男子110mH第4位、②国民体育大会、鮫澤聖香選手(恵庭北高)女子300M第2位、女子4×100mRとして石堂陽奈選手、鮫澤聖香選手は北海道代表として優勝。③日本学生対校、石堂陽奈選手(環太平洋大学)女子100m第2位、芝田愛花選手(環太平洋大学)女子100mH第3位、④全国中学、舛田快理選手(札幌簾舞中)男子100m見事優勝。日本選手権・国体に出場いたしました選手には、延べ16選手に奨励金・助成金を選手強化育成基金から支援を行うことができました。これらの選手の活躍は、日頃からの熱心な選手指導を年間頂いている継続的な赤松幸広強化委員長、強化委員、井上智雄普及委員長、普及委員等々を中心とした緻密な計画に基づき、指導頂きました指導者の賜物であります。選手強化にご理解を頂きました関係企業、協会会員皆様のご協力に感謝申し上げます。施設改善に向けて円山陸上競技場は、2種検定関係改修工事が終了し一新されました。

2023年(令和5年)8月は、1987年(昭和62年)以来、36年振りに全国高校総体開催が札幌市厚別公園競技場で開催されます。全国総体のプレ大会としての位置づけでもあります北海道高校大会や北海道中学新人大会も開催いたします。また、中村宏之先生(当協会副会長)の指導者としての功績を称えてきた大会でもある北海道ハitek AC杯陸上競技大会を中村宏之記念大会と名称変更し、設立経緯の趣旨を引きつぎ、大会を継続いたします。選手強化をさらに充実のために令和5年度5か年計画ビジョンのもと選手強化・質の高い事業計画を実行すべき取り組みを実施いたします。審判育成、施設設備の充実、審判技術向上もさらに図っていきます。競技者の皆様・協賛・後援頂きました企業・団体の皆様のさらなるご協力をお願いいたします。

一般財団法人札幌陸上競技協会 2022年度 事業活動総括

2022年度を振り返り

専務理事 金子博之

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、感染症対策を徹底しながら、大会等事業をほぼ計画通りに進めることができました。競技者の皆様、札幌陸協会員の皆様、後援・協賛頂きました企業・団体のご協力に心より感謝いたします。

【財務状況】

今年度も引き続き、大会運営経費等の事業費や管理費の支出減に努めた結果、財務的に厳しい状況から回復状況です。

【各大会開催事業】

今年度は札幌陸協主催・主管26大会、学連審判協力大会7大会のうち日刊スポーツ豊平川マラソンが大雪の影響の為中止になりましたが、他の大会については実施することができました。特に、南部忠平記念陸上競技大会・北海道マラソン・はまなす車いすマラソン・札幌マラソンについては3年ぶりの開催となりました。また、8月には札幌で初となるナイターディスタンスや北海道マスターズ陸上競技選手権大会を円山競技場で開催しました。

コロナ禍で、より重要性を増した医務員について、今年度も我汝会きたひろしま整形外科病院の原先生のご協力を得て、医師・看護師を派遣して頂きました。誠にありがとうございます。

【大会結果と強化事業】

南部忠平記念陸上競技大会・北海道マラソン・はまなす車いすマラソンでは、主管陸協として会員・学連の協力のもと運営の中心を担いました。3年ぶりの開催ということもあり、運営上での様々な反省点や課題がありました。来年度に向けて、改善を重ねて、より良い大会を目指していきます。北海道マラソンでは大会事務局と1月に2023年大会の協議を開始しました。

全国中学男子100mで舩田快理選手（簾舞中）、国体女子400mRで石堂陽奈選手（環太平洋大学 立命館慶祥高出身）鮫澤聖香選手（恵庭北高）が優勝という活躍がありました。

強化事業は、限られた予算に中ですが沖縄合宿や強化練習会等を実施しました。

【選手強化育成基金「さっぽろ選手強化育成基金」】

日本選手権・国体に出場した延べ16選手、全国大会で優勝した選手に激励金・助成金を贈呈しました。今年度ご協力企業や本協会会員の皆様のご協力を得て、2月末現在約48万円の基金増資を行うことができました。誠にありがとうございます。

【競技場整備】

円山競技場は競技場2種検定の関係改修工事が終了し、一新された走路・跳躍ピットで大会や一般開放（練習用）が実施されました。

2024年から実施予定の厚別競技場大規模保全工事に関する要望書を札幌市に提出しました。

【創立90周年事業】

記念誌を4月に発行し、会員の皆様をはじめ関係機関に贈呈しました。

【全国高校総体に向けて】

審判員について道陸協・道高体連からの依頼を受け、原則65歳以下の会員に審判依頼を行いました。プレ大会の位置づけでもある、北海道高等学校新人大会を主管として9月に開催しました。

高校総体に必要な厚別競技場の施設・備品関係の改善等要望書を札幌市に提出しました。競技運営システム（NANS）の研修会を厚別競技場で実施しました。

今後も本協会の事業の在り方等の検討を加えながら事業を進めていきます。また、全国高校総体開催の年を迎える2023年度、高体連・道陸協等と連携しながら地元協会として大会成功へ向けて推進します。何卒、よろしくお願い致します。

2022年度 総務委員会報告

(1) 2021年度活動方針

- ①時代の進展に対応する陸上競技協会の在り方を追求するとともに、会員同士の相互理解をはかり、信頼関係と共同体制の確立をはかる。
- ②関係諸団体との連携・協力を深め、魅力ある陸上競技協会づくりを目指す。
- ③各専門委員会や関係各位と連携して選手強化や普及に努める。

(反省)

コロナの影響が大きく、その対応に追われることが中心になり、関係諸団体との連携等も主にコロナ関係が中心となり、連携を深めるという点では十分とは言えない状況であった。

(2) 登録事業

①会員登録申請

公認審判員・競技者の登録申請についての資格審査を行い、(一財)北海道陸上競技協会へ適格者の登録申請を行う。

②刊行物の斡旋事業

競技会運営に必要な刊行物の斡旋を行い、競技規則の周知をはかる。

(反省)

コロナウイルス感染拡大の影響もあり、競技会の中止が相次ぎ、審判登録者の数は昨年比、手続きの遅れが目立つとともに若干の減となった。各競技会会場での呼びかけを行ってきたが、審判員も競技会への参加を自粛する傾向もあり、登録者数の伸びにはつながらなかった。競技登録者数については、個人競技者数が昨年度に続き大幅に減少した。これはコロナウイルスの感染拡大により道路競技が中止になったこと、北海道マラソンが中止となり、市民ランナーの登録が大幅に減少したこと、札幌選手権、記録会等が中止となったためと考えられる。団体登録者数にも同様のことが言える。中学・高校の登録者数はやや増加傾向にあったが、昨年度の減少に歯止めがかかった程度であった。

(3) 円山・厚別競技場および「つどーむ」トレーナー活動の推進

- ①トレーナーの適切な配置と公正な割り当てに努める。
- ②円山、厚別競技場および「つどーむ」との連携を深め、トレーナー活動の活性化に努める。

※今年度は円山競技場の全面改修のため厚別競技場のみ活動となった。

※両競技場の担当を施設委員長、「つどーむ」担当を専務理事に委託しているため、個々の報告は担当者をお願いしたい。

4 会議報告

(1) 常務理事会

○第1回常務理事会

日時・場所 2022年4月16日(土) 11時00分～厚別公園競技場A会議室

○第2回常務理事会・栄章委員会

日時・場所 2022年11月18日(金) 18時30分～札幌市中島体育センター

○第3回常務理事会

日時・場所 2023年2月21日(火) 18時30分～札幌市中島体育センター

○臨時常務理事会

日時・場所 2023年3月20日(月) 19時30分～札幌市中島体育センター

(2) 会計監査

○2021年度 監査

日時・場所 2022年4月7日(金) 18時00分～札幌市中島体育センター

○2022年度 中間監査

日時・場所 2022年10月21日(金) 18時00分～札幌市中島体育センター

○2022年度 監査

日時・場所 2023年4月5日(木) 18時00分～札幌市中島体育センター

(3) 理事会・評議員会

○2021年度第4回理事会

日時・場所 2022年3月7日(月) 18時30分～札幌市中島体育センター

報告事項

- (1) 2021年度事業活動報告(専務理事・各専門委員会)
- (2) 2021年度収支決算見込み、「さっぽろ選手強化育成基金」収支決算見込み
「SAPPORO選手強化育成基金」最終決算報告
- (3) 北海道陸協理事会報告
- (4) 創立90周年記念事業報告

協議事項

- 第1号議案 2022年度事業活動計画(専務理事・各専門員会)
- 第2号議案 大会参加料について
- 第3号議案 2022年度収支予算概要
- 第4号議案 理事追加について
- 第5号議案 競技会運営について ①大会要項「申し込み」追記事項 ②競技運営システム
- 第6号議案 練習会等の「指導費」について
- 第7号議案 2022年度競技会、大会担務について
- 第8号議案 役員・各専門委員会懸案事項について

その他

- (1) 全国高校総体に向けた体制について
- (2) 2023年以降の札幌市障がい者スポーツ大会関係担当者及びねりんピックマラソン大会事務担当者について
- (3) 専門委員会委員の増員について
- (4) 今後の諸会議予定
- (5) 冬季オリンピック・パラリンピックの招致活動への応援について
- (6) 連絡事項・名義後援の承認(厚別競技場主催 スパイクシューズ体験会
・高体連からの連絡は高体連HPのみに。ARや陸協HPからリンク
・札幌陸上競技フェスティバルのエントリーは4月開始)

○第1回理事会

日時・場所 2022年4月16日(土) 11時45分～厚別公園競技場

報告事項

- (1) 2021年度収支決算・「さっぽろ選手強化育成基金」収支決算、監査報告
- (2) 2022年度指導者派遣事業について

協議事項

- 第1号議案 2022年度収支予算案
- 第2号議案 理事の辞任に伴う補欠の選任推薦について
- 第3号議案 役員・各専門委員会懸案事項について

その他

- (1) 札幌陸協全国高校総体準備チームについて
- (2) 市民スポーツ大会兼記録会について(名称を市民スポーツ大会に統一)
- (3) 連絡事項 ・納会日程について(11月20日)

○第1回評議員会

日時・場所 2022年4月16日(土) 13時30分～厚別公園競技場

協議事項

- 第1号議案 「2021年度事業活動報告」
- 第2号議案 「2021年度収支決算、監査報告」
- 第3号議案 「さっぽろ選手強化育成基金報告、監査報告」
- 第4号議案 「理事の補欠選任について」

報告事項

- (1) 2022年度事業計画(各専門委員会等) (案)
- (2) 2022年度事業収支予算(案)
- (3) 規約細則の一部改正について

○第2回理事会

日時・場所 2022年12月6日(火) 18時30分～札幌市中島体育センター

報告事項

- (1) 2022年度栄章委員会報告
- (2) 事業中間報告(専務理事・各専門委員会)

- (3) 北海道陸協報告
- (4) 審判昇格申請報告
- (5) 市民スポーツ賞推薦者報告
- (6) 「フロスト札幌」運営について
- (7) 創立90周年事業決算報告
- (8) その他

協議事項

- 第1号議案 第11期及び選手強化育成基金中間監査について
- 第2号議案 2023年度に向けた検討事項
- 第3号議案 2023年度競技日程調整の方向性について
- 第4号議案 2023年度競技会運営方法の方向性について

その他

○第3回理事会

日時・場所 2023年3月13日(月) 18時30分～札幌市中島体育センター

報告事項

- (1) 2022年度事業活動報告(専務理事・各専門委員会)
- (2) 2022年度収支決算見込み「選手強化育成基金」収支決算見込み
- (3) 北海道陸協理事会報告
- (4) 市民スポーツ賞推薦結果報告
- (5) 日本陸連新登録システムについて
- (6) WRk(ワールドランキングコンペティション)について

協議事項

- 第1号議案 2023・2024年度理事・監事候補者について
- 第2号議案 2023年度事業活動計画について(専務理事・各専門委員会)
- 第3号議案 2023年度収支予算概要について
- 第4号議案 ハイテクAC杯の大会名変更について
- 第5号議案 5年計画について
- 第6号議案 2023年度競技会・大会担務について
- 第7号議案 役員・各専門委員会・理事懸案事項について

その他

5 2022年度登録会員数 : 別 添(資料札幌陸協保管)

2022年度 競技委員会報告

- (1) コロナ感染症拡大の中、4月に審判講習会と研修会を審判委員会主催で実施していただいた。ルール改正にともなう部分の確認、新規審判登録など年度当初の実施は効果的であり、今後も適切に実施することを期待する。また、直近で開催されたNANSシステムの研修会は次年度IHを実施する上で大変、貴重な研修会となった。3月までの間に、中体連、高体連・学連ともに厚別競技場を使用する大会運営においてスムーズに運用できるようにしておく必要がある。
- (2) 審判員不足の課題は残るが、投擲や跳躍における記録・情報については、NANSシステムの導入により、審判員不足の解消につなげていけると一層良いと思われる。
- (3) 今後の大会運営のあり方を考えたときに、厚別はNANSシステム、円山はアスリートランキングとハイブリッド方式で実施していかなければならないのか、不透明な部分があるが、円山がセイコーを使用していることもあり、このことは避けられないものとする。
- (4) ルール改正に伴う、審判編成上の構成が変化していることに加え、大会に関わる審判員の不足がなかなか解消できていない。その中で各協議会において、柔軟に審判編成されていることに感謝したい。しかし、審判編成上、明らかに審判員が足りない競技会において、スタート審判長や招集所審判長の配置は今後、検討して行く必要があると考えられる。

- 2 競技日程の編成、各競技会実施要項の作成及び周知
 - (1) 予定されていた競技会は実施することができた。井上総務委員長を含め、協力していただいた関係者の方に感謝申し上げたい。
 - (2) 今年度5/28(土)に実施した札幌記録会第1戦(国体種目)は高校の考査前と重なったこともあり、エントリー数が大変少なかった。競技日程調整の関係でこの時期に実施するしかなかったが、国体種目としての実施意義が薄く、次年度は検討が必要と思われる。
- 3 北海道陸上競技協会との連絡提携
 - (1) 国体、北海道選手選考会の申込については、滞りなく開催陸協に申し込むことができた。しかし、各学校において、申込期限内にデータが送信されないなどもあった。また、申込み期日を過ぎて申し込みたいと言ってきた所もあるが、期日はしっかり周知していく。
- 4 大会および記録会等の会場調整について
各競技団体と調整の上、適切に決定していきたい。
- 5 その他
 - (1) 札幌記録会については、すべての種目要望に応えることは不可能な場合もあるが、会計面(赤字決算防止)を考慮に入れ、午前9時前後に始まり、午後5時前後には終わるよう、実施種目を検討していきたい。
 - (2) 記録会のエントリーと参加料の振り込みについては、エントリーはするものの入金せず、自己判断でキャンセルするケースが多かった。今までは、エントリー期限の後に入金期限を設けていたが、入金期限を先に締め切り、入金確認が取れている選手のみプログラム編制してはどうかなど、さまざまな方策を排除せず、協議の上検討したい。

2022年度 審判委員会報告

I、活動報告

◆審判研修

1、北海道陸上競技協会伝達講習会

3月13日【感染対策のためリモート(zoom)にて実施】

2、札幌陸協審判講習・研修会

4月16日(審判講習会)厚別競技場役員室

- ・2022年度競技規則修改正について
- ・参加人数90名

17日(審判研修会)厚別競技場放送室

- ・放送・大型映像機器操作実習
- ・参加人数18名

23日(審判研修会)円山競技場写真判定室

- ・写真判定・風力測定機器操作実習
- ・参加人数12名

3、学連審判講習会への支援

5/2学連記録会第2戦終了後に実施

(小川不在のため井上晃男副専務理事が講義)

◆競技会審判について

1、審判希望調査

(回収数・率)

前期希望調査

3月22日締切(139・46.3%)



4月17日審判研修会(操作実習)

- 中・後期希望調査 6月20日締切 (143・44.7%)
- 2、審判用品の斡旋
手帳更新など随時注文を受けている
- 3、審判昇格手続き 2023年度 S級0名 A級8名 高校B級3名 高校C級22名

II、今後の活動計画と要望

- 1、2023年北海道インターハイに向けた審判の意識向上
- 2、中高陸上競技部顧問で審判未登録者への審判登録促進
- 3、審判業務の長期にわたる不参加会員の所在確認
- 4、審判業務における新型コロナウイルス感染防止対策の徹底

2022年度昇格された方々 (敬称略)

[S 級] なし

[A 級] 4名

伊藤新太郎 永井大志 今井里砂 門田正順

[高校B級] 9名

札幌大谷高校 工藤希颯 向山美和
国際情報高校 三上修平 宮川 晶 上川遵華 金原慧人 阿部みちる
石狩南高校 中田生吹 上野今日香

2022年度 記録委員会報告

1 本年度業務について

(1) 記録委員会

- ①本年度事業計画と具体的な取り組みの確認
- ②業務分担 (公認記録申請、札幌記録の管理、固定ベースの管理、報道機関への資料提供、札幌10傑の記録集計、その他)

2 競技会記録の調査・収集保管、情報提供

- (1) 各大会の大会記録等の調査、固定ベースの資料作成
- (2) 各大会決勝記録一覧表を報道機関へ提供
- (3) 札幌10傑表の作成
- (4) 優秀選手・奨励選手の資料作成
- (5) 札幌記録表の更新・HPへの掲載を依頼
- (6) 本年度樹立された札幌記録等を常務理事会へ報告

3 競技会記録の公認申請

- (1) 競技会記録公認申請事務 (日本陸連DBへ記録公認申請)

- (2) 申請・報告件数 今年の記録公認申請 18大会

5月1日 陸上競技フェスティバル
5月8日 高校春季
5月15日 中学春季
5月20日 高体連札幌支部
5月28日 札幌記録会第1戦
6月4日 小学生陸上兼中学記録会
6月19日 通信陸上
6月26日 中体連
7月10日 南部記念陸上
7月16日 小中選抜記録会
8月5日 札幌中学選手権
8月11日 円山ナイター
8月21日 高校新人戦
8月23日 中学新人戦
9月3日 ハイテク杯陸上大会
9月11日 札幌選手権
9月11日 川崎記念大会
10月1日 市民大会

2022年度 強化委員会報告

- 1 合宿
高校
①11月16日（水）～19日（土）
U19北海道地区合宿
つどむ コーチ1名 選手44名
②1月5日（木）～11日（水）
道外合宿
沖縄県 コーチ3名 選手15名
- 中学
①12月27日（火）～28日（水）
きたえーる コーチ10名 選手25名
- 札幌陸協中学強化練習会
短距離 7回
ハードル 1回
長距離 8回
投擲 1回
- 2 高校道外合宿報告



（沖縄合宿）

今回、対象者を強化指定Aにしぼり、沖縄県で道外合宿を行った。サッカーJリーグのキャンプの関係で、使用出来る競技場は少なかったが、何とか場所を確保することができた。また天候にも恵まれ、20℃前後の気温のなか、午前は、技術トレーニング・午後には、走り込み・筋力トレーニングを中心に、感染対策を徹底しながら予定通りトレーニングを行うことができた。来年度全国高校総体が、北海道で開催されることから、選手の意識も高く、精一杯トレーニングに励んでいた。この中から、一人でも多く全国高校総体で入賞者が出ることを期待したい。

2022年度 普及委員会報告

[2022年度事業報告]

- ①小学陸上記録会兼中学記録会（6月4日：円山）
小学生169名、中学生218名参加
- ②南部陸上札幌選抜リレー派遣（7月9日～10日：厚別）9日練習、10日試合
小学男子3位、小学女子2位、中学男子優勝、中学女子3位
- ③小中選抜記録会（7月16日：円山）全道大会出場者対象
小中学生832名参加
- ④北海道小学生大会（7月24日：苫小牧）
優勝3人、2位2人、3位5人、4位以下入賞21人
- ⑤小中強化練習会（7月23日・8月11日：円山）※陸上教室に代わるもの
7月23日 58名、8月11日 69名参加
- ⑥全国小学陸上（8月19日～21日：横浜）
山田莉瑚（AAA）コンバインドA 5位入賞
- ⑦川崎記念陸上（9月19日：円山）
小学生468名、中学生96名参加
- ⑧市民スポーツ大会（10月1日：円山）
354名参加
- ⑨北海道中学駅伝大会（10月16日：新得）
2部男子：欠場（コロナ）友好レース1～5位独占
2部女子：4位
- ⑩秋季練習会（10月30日：厚別）
118名参加
- ⑪北海道ちびっこ駅伝大会（10月30日：厚別）
200名参加
3, 4年男子駅伝 優勝、2位、5, 6年男子駅伝 2位、3位
5, 6年女子駅伝 優勝、3位
3年女子個人 3位 4年男子個人 優勝、2位 4年女子個人 2位
5年男子個人 3位 6年男子個人 2位 6年女子個人 2位
- ⑫普及委員会（年度反省・次年度計画）
- ⑬滝野ウィンターマラソン（1月22日：滝野）

2022年度 施設委員会報告

- 1 各競技場整備点検
 - (1) 長距離用腰ナンバーカード等の点検補充
総務委員会と合同で点検
 - ・競技場の施設、備品の状況点検（随時）
 - ・ロードレースコース点検（北海道マラソン、車いすマラソン、札幌マラソン）
- 2 札幌市への要望
 - ・2024年度厚別公園競技場大規模改修及び2023年度厚別競技場・円山競技場使用に関する要望（9月20日）
 - ・2023年全国高校総体陸上競技開催に伴う厚別公園競技場使用に関する改善の要望（10月4日）

2022年度 円山・厚別競技場・つどーむトレーナー実施報告
指導者協議会 トレーナー担当

| 月 | 円山競技場 | | 厚別競技場 (主競技場及び補助競技場) | | つどーむ | |
|-----|-------|------|------------------------|------|------|------|
| | 回数 | 延べ人数 | 回数 | 延べ人数 | 回数 | 延べ人数 |
| 3月 | | | | | 6 | 8 |
| 4月 | 0 | 0 | 14 | 35 | | |
| 5月 | 20 | 56 | 12 | 20 | | |
| 6月 | 21 | 42 | 18 | 29 | | |
| 7月 | 22 | 58 | 18 | 28 | | |
| 8月 | 21 | 66 | 17 | 38 | | |
| 9月 | 16 | 40 | 15 | 23 | | |
| 10月 | 13 | 26 | 17 | 21 | | |
| 11月 | | | 13 | 27 | | |
| 12月 | | | | | 7 | 9 |
| 1月 | | | | | 5 | 7 |
| 2月 | | | | | 6 | 8 |
| 計 | 113 | 288 | 124 | 221 | 24 | 32 |

2022年度 情報委員会報告

1. 競技運営システム

(1) アスリートランキング※【別紙】参照

- ・室内陸上を残し43,000件弱 2019年(コロナ前)が50,000弱だったので、かなり戻りつつある
- ・管理者パスワードは、半年に1回のペースで更新する。(セキュリティ強化)
直近は2022/7/1に更新済。次回は年明け。

(2) NANS

- ・2023インターハイに向け、NANSシステムの導入(厚別にサーバー、PC8台、Wifi設置)
- ・9/21-23全道高校新人で使用 一部課題はあったものの概ねスムーズに運営
- ・11/5 NANS研修会実施(50名近くが参加)

2 情報機器関連

(1) インターネット環境

- ・円山には毎年のようにWi-Fi設置の要望出しているが厳しい。ポケットWifi延長。

(2) PC

- ・NANSのPCを厚別で8台購入いただいた。予備機がない。
※インターハイや全道は、他団体から持ってこれるが、札幌陸協単独開催だとリスク高
- ・なお、NANSのPCはARも使用可能。厚別→円山に一部持っていき円山のPC廃棄、も進める

(3) タブレット

- ・現状維持

【2022年度 アスリートランキングアカウント使用数一覧】

| 期日 | 大会名 | 会場 | アカウント使用数 |
|---------------|-------------|------|-------------|
| 2022/4/24 | 学連1戦 | 千歳青葉 | 640 |
| 2022/4/29-5/1 | 札幌陸上フェス | 札幌厚別 | 3,828 |
| 2022/5/4 | 学連2戦 | 札幌厚別 | 723 |
| 2022/5/7-8 | 第35回高体連春季 | 札幌厚別 | 1,977 |
| 2022/5/14-15 | 第51回春季札幌中 | 札幌厚別 | 2,701 |
| 2022/5/17-20 | 第75回高体連支部 | 札幌厚別 | 4,234 |
| 2022/5/27-28 | 第74回インカレ | 千歳青葉 | 796 |
| 2022/5/28 | 札幌記録会第1戦 | 札幌円山 | 665 |
| 2022/6/4 | 小学生陸上&中学記録会 | 札幌円山 | 598 |
| 2022/6/12 | 北大対東北大定期 | 札幌円山 | 396 |
| 2022/6/18-19 | 第68回通信陸上 | 札幌厚別 | 3,113 2,190 |
| 2022/6/25-26 | 第75回中体連 | 札幌厚別 | 3,053 |

| | | | |
|--------------|-------------|------|-------------|
| 2022/7/2-3 | 北日本インカレ | 札幌厚別 | 1,524 |
| 2022/7/10 | 第33回南部忠平記 | 札幌厚別 | 810 |
| 2022/7/16 | 札幌小中選抜記録会 | 札幌円山 | 1,654 |
| 2022/8/4-5 | 第10回札幌中学選手権 | 札幌厚別 | 2,834 2,628 |
| 2022/8/11 | 円山ナイター | 札幌円山 | 114 |
| 2022/8/13 | 北海道大学駅伝 | モエレ沼 | 0 |
| 2022/8/20-21 | 第54回高体連新人 | 札幌厚別 | 2,353 1,754 |
| 2022/8/27-28 | 第51回中体連新人 | 札幌厚別 | 2,667 1,987 |
| 2022/9/3 | 第10回ハイテクAC杯 | 札幌厚別 | 1,151 1,272 |
| 2022/9/4 | 学連中長競技会 | 札幌円山 | 79 |
| 2022/9/10-11 | 第87回札幌選手権 | 札幌厚別 | 2,071 1,657 |
| 2022/9/17-18 | 北海道学生CH | 札幌厚別 | 894 771 |
| 2022/9/19 | 第32回川崎記念陸 | 札幌厚別 | 1,030 937 |
| 2022/9/21-23 | 全道高校新人 | 札幌厚別 | |
| 2022/9/24 | 混成記録会 | 札幌円山 | 1,428 |
| 2022/10/1 | 第63回市民体育大 | 札幌円山 | 473 420 |
| 2022/10/8 | 学連3戦兼STA | 札幌円山 | 802 937 |
| | 審判登録 | 他 | 601 |
| | 合計 | | 42,569 |

2022年度 広報委員会報告

- ホームページ管理
 - ホームページの小変更（背景・画像）
 - ホームページの更新作業
 - ホームページのデータ整理（過去データ削除）
- 広報誌発行
 - 第1号（2022年 4月17日発行）通算第18号
 - 第2号（2022年12月19日発行）通算第19号
- 陸上競技大会運営システムNANS21Vとの連携について
来年度、ホームページに大会結果速報リザルト掲載について、現在オペレーターと検討中であり、概ね掲載可能である。今後、オペレーター側とニスポーツ担当で詳細な協議を進め、大会にてテストする予定。

2022年度 財務委員会報告

- 2022年度収支決算及び監査報告（別添 資料札幌陸協保管）
※会計関係資料は、札幌陸協事務所にて情報開示しております。

2022年 札幌陸協・北海道陸協 表彰

- 北海道陸協関係
 - 功績章 中村 富士雄
 - 審判功績章 梶本 高子 白井 紘一 津田 坦幸
 - 南部記念章
小学生の指導者 仁井 有介（厚別アスリートアカデミー）
- 札幌陸協関係
 - 功労章
相沢由里子 遠藤 典康 佐藤 光司 志田 光瑞 竹田 安宏
山岸 正直 山下真由美

- 審判功績章
 安倍 典子 鵜野 和憲 須藤 敏明 出町 祐徳 西川 剛
 日裏 徹也 門田 正順 矢野 慎吾
- 指導者章
 <中学校> 田中 勇心 (柏丘中学校)
 <高校> 大井 貴博 (東海大学札幌高校)
 <ジュニア> 仁井 有介 (厚別アスリートアカデミー)
- 最優秀選手章
 鮫澤 聖香 (恵庭北高校)

2022年度 札幌陸上競技協会 優秀選手

■高校・大学・一般

| 区分 | 男女 | 種目 | 記録 | 風 | 順位 | 選手 | 所属 | 大会名 | 競技場 | 月日 | 備考 |
|----|----|--------------|----------|------|----|----------------------------------|-----------|--------------|------|--------|-------|
| 大学 | 女 | 走幅跳 | 6.06 | -1.6 | 6 | 小玉 葵水 | 東海大北海道 | 日本選手権 | 大阪長居 | 6月9日 | |
| 大学 | 女 | 100m | 11.66 | -0.5 | 8 | 石堂 陽奈 | 環太平洋大 | 日本選手権 | 大阪長居 | 6月10日 | |
| 高校 | 男 | 400mH | 51.46 | | 6 | 武藤 優飛 | 北海高 | 日本選手権 | 大阪長居 | 6月11日 | |
| 大学 | 男 | 400mH | 50.49 | | 6 | 小野寺 将太 | 順天堂大 | 日本選手権 | 大阪長居 | 6月11日 | |
| 一般 | 男 | 110mH | 13.57 | -1.2 | 4 | 高橋 祐輔 | 北海道ハイテクAC | 日本選手権 | 大阪長居 | 6月12日 | 札幌新 |
| 高校 | 女 | 200m | 24.66 | -1.0 | 4 | 佐々木 菜緒 | 北海高 | 日本選手権 | 大阪長居 | 6月12日 | |
| 高校 | 男 | 1500m | 3.48.01 | | 決勝 | 後藤 琉太郎 | 東海大札幌高 | 22ディスタンス | 千歳青葉 | 7月16日 | 札幌高校新 |
| 高校 | 男 | 400mH | 52.14 | | 5 | 武藤 優飛 | 北海高 | 75インターハイ | 徳島鳴門 | 8月5日 | |
| 高校 | 女 | 200m | 24.95 | -1.2 | 8 | 佐々木 菜緒 | 北海高 | 75インターハイ | 徳島鳴門 | 8月6日 | |
| 高校 | 男 | 砲丸投6.0kg | 15.66 | | 決勝 | 後藤 大晴 | 恵庭南高 | 87札幌選手権 | 札幌厚別 | 9月10日 | 札幌高校新 |
| 一般 | 女 | 5000mW | 25.07.32 | | 決勝 | 大村 由莉香 | 札幌陸協 | 87札幌選手権 | 札幌厚別 | 9月10日 | 札幌新 |
| 一般 | 女 | 10000mW | 50.58.38 | | 決勝 | 大村 由莉香 | 札幌陸協 | 北海道学連競技会3戦 | 札幌円山 | 10月8日 | 札幌新 |
| 高校 | 男 | 300mH | 38.40 | | 7 | 武藤 優飛 | 北海高 | 77国民体育大会 | 栃木 | 10月7日 | |
| 成年 | 女 | 4×100mR | 44.76 | | 1 | 鮫澤 聖香 | 恵庭北高 | 77国民体育大会 | 栃木 | 10月8日 | 大会新 |
| 高校 | 女 | 300mH | 39.01 | | 2 | 鮫澤 聖香 | 恵庭北高 | 77国民体育大会 | 栃木 | 10月10日 | |
| 高校 | 男 | 円盤投 | 38.05 | | 7 | 畠山 幸己 | 琴似工業高 | 53.U16陸上競技大会 | 愛媛総合 | 10月22日 | |
| 高校 | 男 | 4×400mR | 3.18.22 | | 7 | 福村 優大 宮坂 侑汰 林 倅輔 水野 琉之介 | 立命館慶祥高 | 75インターハイ | 徳島鳴門 | 8月7日 | |
| 高校 | 男 | ハンマー投(6.0kg) | 55m41 | | | 菅原 将人 | 恵庭南高 | 75北海道高校選手権 | 釧路市営 | 6月14日 | 札幌新 |
| 高校 | 女 | 5000mW | 25.20.52 | | | 田口 晴海 | 札幌北高 | 35.高校春季 | 札幌厚別 | 5月8日 | 札幌新 |

2022年度 札幌陸上競技協会 奨励選手

■中学校

| 区分 | 男女 | 種目 | 記録 | 風 | 順位 | 選手 | 所属 | 大会名 | 競技場 | 月日 | 備考 |
|----|----|--------------|---------|-----|----|---------------------------------|----------------|---------------|----------|-----------|---------------------------|
| 中学 | 男 | 1500m | 4.08.36 | | 3 | 吉田 星 | 札幌上野幌 | 53北海道 中学 | 北見 東陵 | 7月2 8日 | 中2札幌 最高記録 |
| 中学 | 男 | 400m | 51.93 | | 2 | 飯島 佑樹 | 札幌藻岩 | 53北海道 中学 | 北見 東陵 | 7月2 8日 | |
| 中学 | 女 | 四種競技 | 2513点 | | 1 | 圓山 莉菜 | 札幌発寒 | 53北海道 中学 | 北見 東陵 | 7月2 8日 | |
| 中学 | 男 | 200m | 22.83 | 1.1 | 2 | 舛田 快理 | 札幌簾舞 | 53北海道 中学 | 北見 東陵 | 7月2 9日 | |
| 中学 | 男 | 3000m | 9.01.01 | | 2 | 吉田 星 | 札幌上野幌 | 53北海道 中学 | 北見 東陵 | 7月2 9日 | |
| 中学 | 男 | 800m | 1.58.73 | | 1 | 吉田 裕心 | 札幌栄 | 53北海道 中学 | 北見 東陵 | 7月2 9日 | |
| 中学 | 男 | 800m | 1.59.06 | | 2 | 南部 翼 | 札幌啓明 | 53北海道 中学 | 北見 東陵 | 7月2 9日 | |
| 中学 | 男 | 800m | 1.59.32 | | 3 | 齊藤 弘世 | 札幌星置 | 53北海道 中学 | 北見 東陵 | 7月2 9日 | |
| 中学 | 女 | 走高跳 | 1m54 | | 1 | 藤代 真羽 | 札幌陵北 | 53北海道 中学 | 北見 東陵 | 7月2 9日 | |
| 中学 | 女 | 走幅跳 | 5m10 | 1.7 | 2 | 野澤 美怜 | 札幌栄南 | 53北海道 中学 | 北見 東陵 | 7月2 9日 | |
| 中学 | 男 | 1500m | 4.03.70 | | 予選 | 南部 翼 | 札幌啓明 | 49全国中 学 | 福島 | 8月2 0日 | 札幌中学 新 |
| 中学 | 女 | 100mH | 14.63 | 0.0 | 予選 | 神田 桜奈 | 札幌厚別南 | 49全国中 学 | 福島 | 8月2 0日 | |
| 中学 | 男 | 100m | 10.72 | 1.4 | 1 | 舛田 快理 | 札幌簾舞 | 49全国中 学 | 福島 | 8月2 1日 | 札幌中学 新、北海 道中学夕 イ |
| 中学 | 女 | 300m | 42.36 | | 2 | 橋詰 莉乃 | TONDE N. RC | 24北海道 ジュニア | 千歳 青葉 | 9月4 日 | 札幌中学 最高 |
| 中学 | 女 | 棒高跳 | 2.50 | | 1 | 小澤 由奈 | 札幌琴似 | 24北海道 ジュニア | 千歳 青葉 | 9月4 日 | |
| 中学 | 男 | 200m | 23.12 | 1.6 | 1 | 能登 強成 | 札幌丘珠 | 29北海道 中学新人 | 函館 | 9月1 7日 | |
| 中学 | 男 | 四種競技 | 1775点 | | 1 | 大山 颯弥 | 札幌清田 | 29北海道 中学新人 | 函館 | 9月1 7日 | |
| 中学 | 女 | 100m (1年) | 12.59 | 1.0 | 1 | 橋詰 莉乃 | 札幌手稲 | 29北海道 中学新人 | 函館 | 9月1 7日 | |
| 中学 | 女 | 四種競技 | 2432点 | | 1 | 神田 桜奈 | 札幌AAA | 29北海道 中学新人 | 函館 | 9月1 7日 | |
| 中学 | 男 | 400m | 52.97 | | 1 | 竹田 大悟 | 札幌西岡 | 29北海道 中学新人 | 函館 | 9月1 8日 | |
| 中学 | 男 | 800m | 1.59.98 | | 1 | 吉田 裕心 | TONDE N. RC | 29北海道 中学新人 | 函館 | 9月1 8日 | |
| 中学 | 女 | 200m | 26.10 | 0.5 | 1 | 橋詰 莉乃 | 札幌手稲 | 29北海道 中学新人 | 函館 | 9月1 8日 | |
| 中学 | 女 | 800m | 2.18.28 | | 1 | 渡辺 栞弓 | 札幌大谷 | 29北海道 中学新人 | 函館 | 9月1 8日 | |
| 中学 | 女 | 4×100 mR | 50.15 | | 3 | 菅原 英 黒館 未采 狩野 陽愛 中山 日光 | 札幌前田 | 53北海道 中学 | 北見 東陵 | 7月2 9日 | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---|---------|---------|--|----|----------------------------------|-----------|--------------|------|--------|---------------------------------|
| 中学 | 女 | 4×400mR | 3.33.81 | | 決勝 | 橋詰 莉乃 斎藤 遥 瀬川 愛結 渡辺 栞弓 | TONDEN.RC | 63札幌市民大会 | 札幌円山 | 10月1日 | 大会新、札幌中学新 北海道中学新 |
| 中学 | 女 | 4×800mR | 9:35.40 | | 決勝 | 斎藤 遥 大西 莉代奈 中村 梨乃 渡辺 栞弓 | TONDEN.RC | 63札幌市民大会 | 札幌円山 | 10月1日 | 大会新、札幌中学新、札幌新 北海道中学新 北海道新 |
| 中学 | 男 | 三段跳 | 12m82 | | | 山本 晃世 | 札幌柏 | 53.U16陸上競技大会 | 国立 | 10月21日 | 札幌中学新、北海道中学タイ |

■小学校

| 区分 | 男女 | 種目 | 記録 | 風 | 順位 | 選手 | 所属 | 大会名 | 競技場 | 月日 | 備考 |
|----|----|---------------|---------|------|----|--|--------------|-----------|-----|--------|----------|
| 小学 | 男 | 100m 5年 | 14.36 | 0.7 | 3 | 田中 朝陽(5) | チームC-3 | 40北海道小学生 | 苫小牧 | 7月24日 | |
| 小学 | 男 | 1500m 6年 | 4.47.16 | | 3 | 上村 健人(6) | 手稲鉄北小 | 40北海道小学生 | 苫小牧 | 7月24日 | |
| 小学 | 男 | 走幅跳 6年 | 4m43 | -1.2 | 3 | 中川 恵太(6) | TONDEN.RC | 40北海道小学生 | 苫小牧 | 7月24日 | |
| 小学 | 男 | ジャベリックボール投 6年 | 51m58 | | 1 | 奈良 成悟(6) | 札幌JRC | 40北海道小学生 | 苫小牧 | 7月24日 | |
| 小学 | 女 | ジャベリックボール投 6年 | 41m11 | | 1 | 澤田 花(6) | 前田メロス | 40北海道小学生 | 苫小牧 | 7月24日 | |
| 小学 | 女 | コンバインドA 6年 | 2262点 | | 1 | 山田 莉瑚(6) | 厚別アスリートアカデミー | 40北海道小学生 | 苫小牧 | 7月24日 | 小6札幌最高記録 |
| | | | 2143点 | | 5 | | | 38全国小学生 | 横浜 | 8月20日 | |
| 小学 | 男 | 4×100mR 5年 | 59.59 | | 3 | 小林 祐理(5) 渡邊 颯(5) 葛西 遥人(5) 金子 侑生(5) | TONDEN.RC | 40北海道小学生 | 苫小牧 | 7月24日 | |
| 小学 | 女 | 4×100mR 6年 | 56.08 | | 2 | 松原 結名(6) 倉田 唯愛(6) 嶋谷 椎那(6) 山田 莉瑚(6) | 厚別アスリートアカデミー | 40北海道小学生 | 苫小牧 | 7月24日 | |
| 小学 | 男 | 200m 5年 | 29.90 | | | 金子 侑生 | TONDEN.RC | 士別記録会3戦 | 士別 | 10月29日 | 札幌小学5年最高 |
| 小学 | 女 | 200m 6年 | 27.95 | | | 大野 紗 | TONDEN.RC | 士別記録会2戦 | 士別 | 7月31日 | 札幌小学6年最高 |
| 小学 | 女 | 300m 6年 | 45.57 | | | 大野 紗 | TONDEN.RC | 釧路秋季記録会2戦 | 釧路 | 10月29日 | 札幌小学6年最高 |

一般財団法人札幌陸上競技協会

2023年度 事業活動計画

専務理事 金子博之

2023年度の札幌陸協大会事業は、当協会主催・主管大会、学連などの協力大会、合計34が予定されています。今年8月に厚別公園競技場で全国高校総体が開催されます。また、北海道陸協主催大会として南部記念大会・北海道マラソン・車いすマラソンの他に全国高校総体のプレ大会としての位置づけでもある北海道高校大会や北海道中学新人大会が予定されています。

本協会の事業の在り方等の検討を加えながら、札幌陸協会員の皆様の協力のもとに、常務理事、理事が一体となり2023年度の事業を進めていきます。

また、全国高校総体開催の今年度は強化や審判育成、施設設備の充実、審判技術の向上も更に図らなければなりません。普及、強化委員会はもとより、中体連、高体連、学連が連携協力しながら支えていただきますようお願いいたします。

1. 競技会事業について

(1) 運営体制について

各競技会の担当総務は理事者とするが、総務員は必要な人材で構成し責任ある運営体制を作る。理事者は札幌選手権には積極的に協力する。

- ①新型コロナウイルス感染症5類移行を見据えた感染拡大防止策をとりながらを行う。
- ②札幌マラソン、北海道マラソン等ロードレースでは、中学、高校の顧問・学生の協力をお願いする。
- ③北海道陸協の派遣審判員（地方陸協）については、できるだけ若く中心的に活動する審判員の派遣を要請する。
- ④他団体の大会用機器使用料（保険）等について
札幌陸協主催事業以外の大会については、別に定める大会機器使用料（保険）を収めてもらう。又札幌陸協登録以外の競技者についてはアスリートランキング使用料200円を納める。
- ⑤中村宏之記念陸上（ハitekAC杯から継承）、通信陸上、高校新人戦、中学新人戦等で、厚別競技場使用時は大型映像を使用する。高体連、中体連主催事業については関係団体の申し入れとする。
- ⑥厚別公園競技場では、バックストレートゴールをできるだけ使用する。
写真判定員の増員、スターター、監察員等の増員が必要な場合があり、各担務で検討する。
- ⑦厚別公園競技場、円山競技場の備品（写真判定、スターター、光波測定、風向風力測定、大型映像機器、競技運営システム等）の取り扱いを熟知する。
- ⑧競技会医務員の協力依頼について
昨年度同様に競技会の医務員（看護師）派遣のご協力をお願いする。

2. 大会審判交通費について

各競技大会は規定により支出するが、大会総務員等の早朝業務（グラウンド7時前・ロード6時以前）、後片づけで大会終了後1時間以上の場合は各1000円を支払う。

3. 競技場施設の改善要望

今年度も札幌市スポーツ局に対し、競技場施設用具の改善を要望する。
特に、全国高校総体・厚別競技場大規模保全に向けた要望について関係団体と連携しながら進める。

4. 全国高校総体に向けて

高体連・北海道陸協等と連携・協力し当協会としての準備体制を構築する。

5. 日本陸連新登録システム導入に伴って

登録がスムーズに行われるよう積極的な情報提供や登録代行等を行う。

5. 広告、寄付金の募金について

審判会員、協賛企業を対象に寄付金を募集しています。募金の種類は、

- (1) 会員寄付金
札幌陸協会員からの寄付金で、札幌陸協の事業全般に使用されます。
- (2) 大会協賛金（広告等）
企業から大会の協賛金を募集します。
- (3) 「さっぽろ選手強化育成基金」（3年目）
札幌陸協会員から募金と、企業・団体の紹介について積極的な取り組みをお願いします。

IV 事業

1 総務

2 競技会開催事業（競技委員会事業計画（案））

- ・2023年度 札幌陸上競技協会 主要競技会日程表（案）
- ・2023年度 主催大会 競技種目（案）

3 選手強化事業（強化委員会事業計画（案））

- ・2023年度 中学強化選手
- ・2023年度 高校強化選手

4 普及事業

- ・普及委員会事業計画（案）

5 記録・情報・広報事業

- ・記録委員会事業計画（案）
- ・情報委員会事業計画（案）
- ・広報委員会事業計画（案）

6 指導者審判養成事業

- ・審判委員会事業計画（案）

7 施設関連事業

- ・施設委員会事業計画（案）

8 栄章事業

- ・規約細則 第6条「栄章規定」に基づく栄章の実施

9 選手派遣・役員派遣事業

- ・第56回青梅マラソンの派遣
2024年2月（ ）日（土）～（ ）日（月） 協会派遣役員；1名
派遣役員 ；選手団長
- ・第23回全国障がい者スポーツ大会（鹿児島県）
2023年10月28日（土）～30日（月） 派遣役員 ；2名

10 さっぽろ「選手強化育成」基金

- ・期間 2021年度～2024年度
- ・名称「さっぽろ選手強化育成基金」
- ・スローガン「次期オリンピックに札幌から代表選手を」
- ・所管 財務委員会
- ・基金の対象 2020年度終了の基金に準じる
- ・寄付金額 団体 1口10,000円 個人 1口1,000円

11 その他

2023年度 総務委員会事業計画

- (1) 2023年方針
- ①時代の進展に対応する陸上競技協会の在り方を追求するとともに、会員同士の相互理解を図り、信頼関係と協働体制の確立を図る。
 - ②関係団体等との連携・協力を深め、魅力ある陸上競技協会づくりを目指す。
 - ③各専門委員会や関係団体等と連携して、選手強化や普及に努める。
- (2) 登録事業
- ①会員登録申請
 - ・公認審判員・競技者の登録申請について資格審査を行い、(一財)北海道陸協へ適格者の登録申請を行う。
 - ・審判登録のはたらきかけを積極的に行い、審判登録者数を確保し、競技会運営を円滑にする。
 - ・今年度より導入される会員登録の電子化に対応し、登録業務の効率化を図る
 - ②刊行物の斡旋事業
 - ・競技会運営に必要な刊行物の斡旋を行い、競技規則の周知を図る。
- (3) 円山・厚別競技場および「つどーむ」トレーナー活動の推進
- ①トレーナーの適切な配置と公正な割り当てに努める。
 - ②円山・厚別両競技場および「つどーむ」との連携を深め、トレーナー活動の活性化に努める。
- (4) 指導者派遣事業に向けた活動と環境整備
- ①初心者の指導を中心とした、指導者派遣事業の実施に向けて、他地域の実施例などの情報収集を行うとともに強化、普及各委員会と連携をとって事業を推進する。
 - ②指導者の資格取得(公認指導者“スタートコーチ”、“コーチ1”)に向けた、講習会案内等をHPなどでを行い、指導資格を有する指導者の育成をはかる。
 - ③派遣条件などを考慮し、指導者の派遣を実施する

2023年度 競技委員会事業計画

競技会開催事業

2023年度 一般財団法人札幌陸上競技協会 主要競技会 日程表

| 月 | 日 | 曜日 | 競技会等名 | 会場 |
|---|-------|------|-----------------------|------|
| 3 | 19 | 日 | 札幌室内陸上競技大会 | つどーむ |
| 4 | 15 | 土 | (午後) 審判講習会 | 厚別 |
| | 16 | 日 | (午後) 審判研修会 | 厚別 |
| | 22 | 土 | 小学生陸上競技クリニック | 厚別 |
| | 29 | 土(祝) | 北海道学連競技会第1戦 | 円山 |
| | 30 | 日 | 札幌記録会第1戦(小中) | 円山 |
| | 30 | 日 | 札幌記録会第2戦(高一般) | 厚別 |
| 5 | 3 | 水(祝) | 札幌記録会第3戦(高一般) | 厚別 |
| | 4 | 木(祝) | 北海道学連競技会第2戦 | 厚別 |
| | 5 | 金(祝) | 札幌記録会第4戦(小中) | 厚別 |
| | 5 | 金(祝) | <中止>日刊スポーツ豊平川マラソン | 真駒内 |
| | 6 | 土 | 第36回高体連札幌支部春季陸上競技大会 | 厚別 |
| | 7 | 日 | | |
| | 13 | 土 | 第51回春季札幌中学陸上競技大会 | 厚別 |
| | 14 | 日 | | |
| | 16~19 | 火~金 | 第76回札幌支部高等学校陸上競技選手権大会 | 厚別 |
| | 26~28 | 金~日 | 第75回北海道学生陸上競技対校選手権大会 | 厚別 |

| | | | | |
|----|----------|-----------|---------------------------|--------|
| 6 | 4 | 日 | 札幌市障がい者スポーツ大会 | 円山 |
| | 10 | 土 | 第39回札幌小学生陸上競技大会兼中学記録会 | 厚別 |
| | 13~16 | 火~金 | 第76回北海道高等学校陸上競技対抗選手権大会 | 厚別 |
| | 17 18 | 土 日 | 第69回全日本中学通信陸上競技札幌大会 | 厚別 |
| | 24 25 | 土 日 | 第76回札幌市中体連陸上競技選手権大会 | 厚別 |
| 7 | 2 | 日 | 北海道学連中長距離競技会・北翔大学記録会 | 厚別 |
| | 9 | 日 | 第36回南部忠平記念陸上競技大会 | 厚別 |
| | 15 | 土 | 第64回札幌市民スポーツ大会 | 円山 |
| | 22 | 土 | 東日本医療系大学対抗陸上競技大会 | 厚別 |
| | 29 30 | 土 日 | 第11回札幌中学陸上競技選手権大会 | 円山 |
| 8 | 2~6 | 水~日 | 第76回全国高等学校陸上競技対抗選手権 | 厚別 |
| | 11 | 金(祝) | 円山ナイターディスタンス | 円山 |
| | 11 | 金(祝) | 小学生陸上競技クリニック | 厚別 |
| | 17 18 | 木 金 | 第52回札幌市中体連陸上競技新人戦大会 | 厚別 |
| | 19 | 土 | 北海道大学駅伝対校選手権大会 | モエレ沼公園 |
| | 19 20 | 土 日 | 第55回札幌支部高等学校新人陸上競技大会 | 厚別 |
| | 27 | 日 | 北海道マラソン はまなす車いすマラソン | 大通-新川 |
| 9 | 9 10 | 土 日 | 第88回札幌陸上競技選手権大会 | 円山 |
| | 16 17 | 土 日 | 第29回北海道中学校新人陸上競技大会 | 厚別 |
| | 23 24 | 土(祝) 日 | 第52回北海道学生陸上競技選手権大会 | 厚別 |
| | 30 | 土 | 第34回川崎静一郎記念陸上競技大会兼中学記録会 | 円山 |
| | 10 | 1 | 日 | 札幌マラソン |
| 7 | | 土 | 北海道学連競技会第3戦兼スプリントトライアスロン | 円山 |
| 9 | | 月(祝) | 中村宏之記念陸上競技大会(ハイテクAC杯名称変更) | 厚別 |
| 12 | 22 | 土 | 小学生陸上競技クリニック | 厚別 |
| 3 | 17 | 日 | 2024年度札幌室内陸上競技大会 | つどーむ |

2023年度主催大会 競技種目

札幌市室内陸上競技大会（3月19日（日））

札幌記録会第1戦（4月30日（日）小中：円山）
実施種目については、後日

札幌記録会第2戦（4月30日（日）：高校・一般：厚別）

100m・200m・800m・5000m・110mH・100mH
5000mW・4×100mR・走高跳・走幅跳・ハンマー投・やり投・<マスターズ投てき>

札幌記録会第3戦（5月3日（水・祝）：高校・一般：厚別）

100m・400m・1500m・3000m・110mH・100mH
400mH・4×400mR・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投 <マスターズ投てき>

札幌記録会第4戦（5月5日（金・祝）：小中：厚別）

実施種目については、後日

高体連札幌支部春季陸上競技大会（5月6日（土）・7日（日）：厚別）

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m（女）
5000m（男）・3000mSC・110mH・100mH・400mH
5000mW・4×100mR・4×400mR・走高跳・棒高跳・走幅跳
三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投

春季札幌中学陸上競技大会（5月13日（土）14日（日）：厚別）

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m（男）
110mH・100mH・4×100mR・走高跳・棒高跳（男）・走幅跳・砲丸
投・円盤投・四種競技

札幌小学生陸上競技大会兼中学記録会（6月10日（土）：厚別）

（小）100m・800m・1500m・80mH・4×100mR・
走高跳・走幅跳・砲丸投・ジャベリックボール投
（中）100m、200m、110mH、100mH、4×100mR、走高跳、
棒高跳（男子）砲丸投（男子5kg、女子2.72kg）、ジャベリックスロー（300g）

札幌市中学陸上競技選手権大会（7月29日（土）・30日（日）：円山）

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・110mH・
100mH・4×100mR・メドレーR（100m+200m+300m+400m）・
走高跳・棒高跳（男）・走幅跳・砲丸投・円盤投・ジャベリックボール投

円山ナイターディスタンス（8月11日（金・祝）：円山）

種目については後日

札幌中体連陸上競技新人大会（8月17日（木）・18日（金）：厚別）

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・110mH・
100mH・4×100mR・走高跳・棒高跳（男）・走幅跳・砲丸投・四種競技

高体連札幌支部新人陸上競技大会（8月19日（土）・20（日）：厚別）

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m（女）・5000m男）
110mH・100mH・400mH・3000mSC（男）・5000mW・
4×100mR・4×400mR・
走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投

札幌陸上競技選手権大会（9月9日（土）・10日（日）：円山）

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m（女）
5000m・110mH・100mH・400mH・3000mSC（男）
5000mW・4×100mR・4×400mR・
走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投

川崎静一郎記念陸上競技大会兼中学記録会（9月30日（土）：円山）

80m・100m・800m・1500m（男）・80mH・4×100mR・
走幅跳・ジャベリックボール投
※含む中学記録会

中村宏之記念陸上競技大会（10月9日 月・祝）：厚別

※北海道ハイテクAC杯大会名称変更

小学校（男女）100m・4×100mR
中学校（男女）100m・200m・400m・800m・4×100mR
110mH（男子）・100mH（女子）・走幅跳
高校・一般（男女）100m・200m・400m・4×100mR
110mH（男子）・100mH（女子）・走幅跳
マスターズ（男女）100m・400m・走高跳・砲丸投

札幌市室内陸上競技大会（3月17日（日）：つどーむ）
実施種目については後日決定

選手強化事業

2023年度 強化委員会事業計画

※ 高校

1. 強化合宿

- (1) 11月中旬 U19北海道地区合宿
- (2) 3月下旬 中長距離道外合宿 コーチ2名 選手12名
- (3) 1月5日（木）～11日（水）沖縄県 コーチ7名、強化選手25名

※ 中学

1. 強化合宿

- (1) 3月29日（水）～31日（金）函館市 コーチ5名 強化選手30名
- (2) 12月27日（水）～28日（木）札幌市 コーチ10名 強化選手34名

2. 強化練習会

【種目別練習会】

- ・短距離 11月～2月 7回実施
- ・中長距離 9月～2月 12回実施
- ・ハードル 11月～2月 4回実施
- ・跳躍 11月～2月 4回実施
- ・投てき 11月～2月 4回実施

R4・5年 札幌陸上競技協会（高校）強化選手

男子

女子

| 種目 | ランク | 氏名 | 所属 | 種目 | ランク | 氏名 | 所属 | | |
|-----|------|-----------|-----------|-----|----------|-----------|--------|-----------|-------|
| 短距離 | A | 水野 琉之介(2) | 立命館慶祥 | 短距離 | A | 杉山 晏菜(2) | 立命館慶祥 | | |
| | A | 福村 優大(1) | 立命館慶祥 | | B | 工藤 凜(2) | 恵庭北 | | |
| | B | 三上 琉輝(2) | 札幌英藍 | | B | 高橋 夏翠(2) | 北海 | | |
| | B | 深田 恭平(2) | 北海 | | B | 石川 葵(1) | 札幌南 | | |
| | B | 高橋 充希(2) | 北海 | | B | 小林 ゆづき(1) | 北海 | | |
| | B | 笹原 寛太(2) | 恵庭北 | | B | 立野 夢咲(2) | 北海 | | |
| | B | 守谷 紘(2) | 恵庭南 | | B | 加藤 美涼(2) | 北海 | | |
| | B | 中村 駿太郎(2) | 東海大札幌 | | B | 福丸 真央(2) | 札幌西 | | |
| | ハードル | A | 喜友名 レイ(2) | | 東海大札幌 | ハードル | A | 畠山 このみ(1) | 立命館慶祥 |
| | | A | 佐々木 颯(2) | | 北海 | | B | 青柳 眞子(2) | 立命館慶祥 |
| B | | 眞田 潤(1) | 北広島 | B | 中村 百伽(1) | | 札幌西 | | |
| B | | 荒木 創伊(2) | 札幌国際情報 | B | 神保 妃里(2) | | 恵庭南 | | |
| B | | 石川 勇輝(1) | 東海大札幌 | B | 山下 凜子(2) | | 札幌啓成 | | |
| B | | 中島 大耀(2) | 札幌西 | B | 中村 百伽(1) | | 札幌西 | | |
| B | | 鈴木 統也(1) | 北海 | B | 関口 怜奈(2) | | 札幌大谷 | | |
| B | | 金森 匠哉(2) | 大麻 | B | 山下 凜子(2) | | 札幌啓成 | | |
| B | | 辻 叶人(2) | 札幌北 | B | 萬屋 天音(2) | | 札幌旭丘 | | |
| B | | 澁谷 優治朗(2) | 北広島 | B | 工藤 優夏(1) | | 札幌西 | | |
| 走高跳 | B | 高橋 春樹(2) | 札幌南 | 走高跳 | A | 山崎 桜(1) | 立命館慶祥 | | |
| 棒高跳 | B | 多田 紘基(2) | 札幌手稲 | | A | 奥山 優月(2) | 恵庭北 | | |
| | B | 田近 剛(1) | 札幌国際情報 | | B | 濱名 杏果(2) | 札幌大谷 | | |
| | B | 佐藤 晴翔(2) | 札幌啓北商 | | B | 本間 渚彩(2) | 札幌北 | | |
| | B | 岩田 吏留(1) | 札幌東商 | 棒高跳 | B | 氏家 優萌(2) | 札幌あすかぜ | | |
| 走幅跳 | A | 小川 蒼生(2) | 立命館慶祥 | | B | 鈴木 ちひろ(2) | 札幌東商 | | |
| 三段跳 | A | 古川 颯人(2) | 札幌白石 | 走幅跳 | A | 小林 美月(2) | 札幌日本大学 | | |
| | B | 増田 徹平(1) | 札幌西 | | A | 蕨口 あい(1) | 立命館慶祥 | | |
| | B | 津川 一登(2) | 札幌手稲 | | A | 神田 琉杏(2) | 立命館慶祥 | | |
| | B | 田端 一生(2) | 石狩翔陽 | | B | 橋本 飛香(1) | 恵庭南 | | |
| 円盤投 | A | 畠山 幸己(1) | 札幌琴似工 | | B | 坂下 琉菜(1) | 札幌国際情報 | | |

| | | | | | | | |
|-----|---|----------|------|-------|---|-----------|--------|
| やり投 | A | 柳沼 泰地(2) | 札幌開成 | 三段跳 | B | 下田 ゆめ(1) | 札幌西 |
| | B | 亀田 遼太(2) | 札幌稲雲 | 砲丸投 | A | 東 侑亜(2) | 札幌大谷 |
| | B | 吉田 純(2) | 札幌開成 | 円盤投 | B | 古内 佑奈(2) | 札幌国際情報 |
| | B | 崎田 晋也(2) | 札幌第一 | | B | 柳澤 羽那(2) | 札幌藻岩 |
| | | | | | B | 武山 歩未(2) | 札幌東商 |
| | | | | ハンマー投 | B | 小石川 恋歌(2) | 恵庭北 |
| | | | | やり投 | A | 加茂 麗奈(2) | 札幌一 |
| | | | | | A | 長谷 菜々美(2) | 札幌南 |
| | | | | | B | 千葉 紅美和(2) | 立命館慶祥 |
| | | | | 混成 | A | 津川 歩乃梨(2) | 札幌西 |

A=道陸協強化選手・R4年度全国1・2年生ランキング100傑以内 ※女子新種目、混成は50傑以内
B=R4年 IH出場者・全道高体連新人陸上8位以内 ※女子新種目は4位以内

R4・5年 札幌陸上競技協会（中学）強化選手

| ＜男子＞ | | | | | ＜女子＞ | | | | |
|------|--------|--------|----|-------------|------|--------|---------|----|------------|
| NO. | 氏名 | 所属 | 学年 | 種目 | NO. | 氏名 | 所属 | 学年 | 種目 |
| 1 | 鹿戸 強成 | 札幌丘珠 | 2 | 短距離 | 1 | 橋詰 莉乃 | 札幌手稲 | 1 | 短距離 |
| 2 | 斉藤 隼哉 | 札幌柏丘 | 2 | 短距離 | 2 | 林 夏妃 | 札幌北野 | 2 | 短距離 |
| 3 | 林田 純弥 | 札幌真栄 | 2 | 短距離 | 3 | 小関 亜子 | 札幌大谷 | 2 | 短距離 |
| 4 | 笠井 暉生 | 札幌琴似 | 2 | 短距離 | 4 | 遠藤 萌生 | 札幌藻岩 | 2 | 短距離 |
| 5 | 鈴木 康介 | 札幌平岡 | 2 | 短距離 | 5 | 飯田 美月 | 札幌北野台 | 2 | 短距離 |
| 6 | 竹田 大悟 | 札幌西岡 | 2 | 短距離 中長距離 | 6 | 村松 夏帆 | 札幌あいの里東 | 1 | 短距離 |
| 7 | 松本 敢太 | 札幌 | 2 | 短距離 | 7 | 山口 亜琴 | 札幌あいの里東 | 1 | 短距離 |
| 8 | 大西 凜空 | 札幌栄南 | 2 | 短距離 | 8 | 渡辺 菜弓 | 札幌大谷 | 2 | 中長距離 |
| 9 | 林 将人 | 札幌西陵 | 2 | 短距離 | 9 | 鎌田 菜名 | 札幌あいの里東 | 2 | 中長距離 |
| 10 | 吉田 裕心 | 札幌栄 | 2 | 中長距離 | 10 | 中村 梨乃 | 北教大付属札幌 | 1 | 中長距離 |
| 11 | 吉田 星 | 札幌上野幌 | 2 | 中長距離 | 11 | 井内 櫻子 | 札幌前田 | 2 | 中長距離 |
| 12 | 福原 駿希 | 札幌向陵 | 2 | 中長距離 | 12 | 香川 莉奈 | 札幌新琴似北 | 1 | 中長距離 |
| 13 | 高橋 講一郎 | 札幌福井野 | 2 | 中長距離 | 13 | 阿部 由愛 | 札幌西野 | 1 | 中長距離 |
| 14 | 鎌田 恵多 | 札幌光陽 | 2 | 中長距離 | 14 | 大西 莉代奈 | 札幌あいの里東 | 1 | 中長距離 |
| 15 | 奥田 橙 | 札幌開成 | 2 | 中長距離 | 15 | 神田 桜奈 | 札幌厚別南 | 2 | ハードル 混成 |
| 16 | 小田 昊明 | 札幌篠路 | 2 | ハードル | 16 | 門間 可恋 | 札幌光陽 | 2 | ハードル 混成 |
| 17 | 五十嵐 爽太 | 札幌もみじ台 | 2 | ハードル | 17 | 布目 友理 | 札幌北陽 | 2 | ハードル 混成 |
| 18 | 坂本 唯斗 | 札幌栄南 | 2 | 跳躍 | 18 | 和田野 乃花 | 札幌真駒内曙 | 2 | 跳躍 |
| 19 | 武田 唯人 | 札幌新陵 | 2 | 跳躍 | 19 | 黒館 未采 | 札幌前田 | 2 | 跳躍 短距離 |
| 20 | 松村 幸弥 | 札幌もみじ台 | 2 | 跳躍 | 20 | 亀苔 菜優 | 札幌啓明 | 2 | 投擲 |
| 21 | 大塚 瑛翔 | 札幌西野 | 1 | 跳躍 | | | | | |
| 22 | 小宅 和哉 | 札幌新琴似 | 2 | 投擲 | | | | | |
| 23 | 向井 清流 | 札幌栄 | 2 | 混成 | | | | | |
| 24 | 大山 颯弥 | 札幌清田 | 2 | 混成 | | | | | |

○全国大会出場、全道大会入賞、新人戦3位入賞、全道新人入賞、北海道 Jr 選手権入賞を基準に、各コーチからの判断を基に決定した。

R4・5年 札幌陸上競技協会（高校）中長距離強化選手

■高校男子

A 指定選手

- ①宮澤 朝凪（札幌開成高2）800M1500Mランキング1位
全国高校総体5位
- ②大杉亮太郎（札幌山の手高2）5000Mランキング1位
全国高校駅伝出場
- ③黒川 遙斗（札幌山の手高2）3000M障害ランキング1位
全国高校総体出場

B 指定選手

- ①伊勢 稜平（東海大札幌高2）8000Mランキング2位
全国高校総体出場
- ②森 翔哉（札幌山の手高2）1500Mランキング2位
全国高校駅伝出場
- ③大橋 史空（札幌山の手高1）5000Mランキング2位
全国高校駅伝出場

※2022年度のランキングにより選考1位はA指定2位はB指定

■高校女子

A 指定選手

- ①石川 蘭（札幌山の手高1）
*800m 2.17.69ホクレン・ディスタンスチャレンジ
*1500m 4.45.22第9回土別ディスタンス
- ②井内 千尋（札幌日大高1）
*800m 2.19.11第75回北海道高校選手権
- ③加藤 美涼（北海高2）
*800m 2.19.61第38回北海道高校新人競技会
- ④始関 千華（札幌南高2）
*1500m 4.40.76第95回北海道選手権20220717
*3000m 9.56.68北海道ディスタンスタイムトライアル第2戦

※選考基準記録

- ・800m（～2.20.00）
- ・1500m（～4.45.00）
- ・3000m（～10.00.00）

普及事業

2023年度 普及委員会事業計画

- ①札幌記録会第1戦（小中）【4月29日（土・祝）：厚別】
- ②札幌記録会第4戦（小中）【5月5日（金・祝）：厚別】
- ③小学陸上記録会兼中学記録会【6月10日（土）：厚別】
- ④南部陸上札幌選抜リレー派遣【7月9日（日）：厚別】
- ⑤市民スポーツ大会【7月15日（土）：円山】
- ⑥北海道小学生大会【7月17日（月・祝）：苫小牧】
- ⑦全国小学陸上【月 日（ ）～ 日（ ）： 】
- ⑧川崎記念陸上【9月23日（土・祝）：円山】
- ⑨札幌記録会第5戦【9月30日（土）：円山】混成？
- ⑩北海道中学駅伝大会【10月8日（日）：新得】
- ⑪北海道ちびっこ駅伝【10月14日（土）：栗山】
- ⑫秋季練習会【10月29日（日）：厚別】
- ⑬普及委員会（年度反省・次年度計画）
- ⑭滝野ウインターマラソン（月 日：滝野）

記録・情報・広報事業

2023年度 情報委員会事業計画

1. 情報処理システム

(1)アスリートランキング

- ・2023年は40,000アカウントで申請を予定。
※厚別開催の競技会については、AR/NANS使用調査を実施し、最終判断
※追加購入だと割引いてくれないようなので、年次更新1回で済ませたい

- ・管理者パスワードの定期的更新（1月／7月）
 - (2)NANS
インターハイ含む高体連関連、南部など、全道規模以上の厚別開催大会でNANS使用
※当面はアスリートランキングとの併用が前提。
2. 情報機器関連
- (1)インターネット環境
 - ・ポケットWifiの機器は更新する。
※厚別での審判員の私物のポケットWifiを借用することも考慮。
 - (2)パソコン
 - ・NANS用のPC、厚別配備は8台だが、予備がない状態。
※インターハイや全道は、他団体から持ってこれるが、札幌陸協単独開催だとリスク高
→1-2台程度の予備機&ライセンス購入を進める。
 - ・厚別のPCを円山に配備し、円山の古いPC廃棄。 ※NANSのPCはARも使用可能
 - ・円山写判室 AR-Timer用のデスクトップPCの更改。
 - (3)タブレット
 - ・現状は足りている。 ※2023 円山/厚別同日の競技会は1-2日程度。
 - ・予算次第だが、旧式のiPadをreplace。（優先度は低い）
 - ・円山iPod(アナウンサー音楽用)のiPad化。（優先度は低い）
 - (4)プリンター
 - ・古いプリンターを更新する。
3. その他
- ・各委員会との連携を継続し、必要に応じてマニュアル化や情報発信を推進する。
(特に、NANSの使用方法)

2023年度 広報委員会事業計画

- 1 ホームページ管理・運用
- (1) ホームページの小有変更（背景・画像）
 - (2) ホームページの更新作業
 - (3) ホームページのデータ整理（過去データ削除）
 - (4) 陸上競技大会運営システムNANS21Vとの連携について（リザルト掲載）

ホームページ管理について

- 1 委託先
稲木 都代子氏
- 2 HP掲載方法について（確認）
 - (1) 大会関係（要項・タイムテーブル・競技注意事項・記録・大会案内等）
 - ① 北海道印刷企画プログラム作成依頼
大会総務より北海道印刷企画取締役営業部長へ連絡し、HPに掲載依頼する。
 - ② その他の大会（※北海道印刷企画以外のプログラム作成の場合）
大会総務より稲木都代子氏へ連絡し、HPに掲載依頼する。
 - (2) 大会関係以外
広報委員長に担当部署より依頼し、広報委員長から専務理事又は副専務理事に承諾を得てから、稲木都代子氏へ連絡し、掲載する。
 - (3) その他
緊急性の高い内容については、会長・専務理事・副専務理事・総務委員長・事務員より直接、稲木都代子氏へ連絡し、掲載することも可能とする。

※(1)(2)(3)以外の方法から稲木都代子氏へ連絡を行っても掲載はしませんので、
ご注意ください

- 2 広報「札幌陸協情報」発行
 - (1) 通算第20号発行(2023年4月発行予定 第1号)
 - (2) 通算第21号発行(2023年12月発行予定 第2号)
- 3 報道機関との連携
 - (1) 新聞・雑誌等への情報提供及び掲載依頼
- 4 令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道大会(『翔び立て若き翼 北海道総体2023』)への広報活動
- 5 他の陸上競技団体との連携(情報交換)

指導者審判養成事業

2023年度 審判委員会事業計画

1. 重視事項
 - (1) 各競技会の審判員の確保に努める。
 - (2) 審判講習会、研修会を通して競技規則の伝達と審判技術の向上を図る。
 - (3) 若手審判員の育成と競技会参加率の向上を図るとともに、特殊技術を要する審判員の養成をはかる。
 - (4) 審判員の昇格に関わる意識の向上と積極的な昇格申請手続きを推奨する。審判候補対象の新規開拓をする。
 - (5) 審判員の新型コロナウイルス感染防止対策の徹底をはかる。
 - (6) 8月の全国高校総体において道陸協・高体連に全面的な協力をする。
2. 主要項目
 - (1) 審判講習会、研修会予定(新型コロナウイルス感染症拡大の状況を勘案する)
 - 3月12日(日) 日本陸連競技規則伝達講習会、北海道陸協審判講習会(Web)
 - 4月15日(土) 2023年度審判講習会(厚別)
 - 4月16日(日) // 審判研修会(厚別) 高校総体関係
 - 8月 全国総合体育大会(厚別競技場)
 - 8月 高校B級取得希望者説明会(高校支部新人戦実施日)
 - 9月 昇格・取得申請受付
 - * 学連主催の審判講習会を支援する。
 - (2) 各大会審判編成
 - 各大会審判編成に協力する。
 - 審判委員会で審判希望者名簿→各大会担務、→総務→審判委嘱
 - アスリートランキングに協力審判記載の徹底。
 - (3) 競技規則の研究
 - 競技規則の修・改正等について審判講習会で速やかに伝達する。この際、必要な解説書等を作成配布または、陸協ホームページへの掲載に代えることも検討する。
 - 競技規則の理解、運用のためルールブック、ハンドブックの購入を推奨する。
 - 競技規則習得普及及び審判技術向上のため、研修会を実施する。
 - (4) 競技会出席希望調査の実施
 - 競技役員の出欠調査を2回(前期3月、中・後期6月)実施し、競技運営が円滑に実施できるよう努める。若手審判員の出席率向上を目指して工夫する。
 - 全体的な返信率の向上をはかる。
 - 学連、普及が担務の大会で、審判が不足している。中体連、高体連を含めた協力を要請する
 - アスリートランキングの協力審判に記載しても、審判希望で返信して頂く
 - 理事は主要競技会審判を積極的に取り組む
 - (5) 審判用品の斡旋
 - ポロシャツその他審判に関わる物品等を総務委員会と協力して斡旋する。
3. 審判昇格候補者の推薦
 - (1) 昇格該当者を把握し、対象者には積極的に書類を提出させる。
 - (2) 高校B級希望者に、説明会を実施し各校から推薦されたものを道陸協に申請する。高校C級については高体連と連携をして、積極的に普及を図る。
 - (3) 学連と協力し、学連審判からスムーズに移行できる環境を作る。

(4) 専門学校生の審判員養成に努める

4. その他

(1) 部門別の審判研修会開催を積極的に援助する。

(2) 審判委員会は必要に応じて都度開催する。

(3) 審判委員会からの情報提供、配布物等は講習会、研修会、競技会を通じてその都度行う。

(4) 審判員出席率向上のため、年間を通じて広報活動に努める。

○ ホームページの活用

(5) 審判旅費の増額を要請する。

施設関連事業

2023年度 施設委員会事業計画

1 ロードレース競技コース点検

(1) 日刊スポーツ豊平川マラソン(5月5日 祝)中止

(2) 北海道マラソン、車いすマラソン(8月27日(日))

8月 日() コース点検

8月26日(土) 同

(3) 札幌マラソン(10月1日(日))

9月 日() コース点検、関門、給水箇所の点検

9月30日(土) 同

2 各競技場整備点検

(1) 長距離用腰ナンバーカード(ビブス)等の点検補充(円山・厚別競技場)

4月上旬～総務委員会と合同で点検

(2) 円山競技場、厚別競技場整備点検

必要であれば札幌市及び競技場に改善要請

3 円山競技場、厚別競技場改修に関連して

・札幌市への要望書の提出 等

2023年度 財務委員会事業計画

1 2023年度事業計画収支予算(案)について(別添 資料札幌陸協保管)

※会計関係資料は、札幌陸協事務所にて情報開示しております。

2023・2024年度 一般財団法人札幌陸上競技協会役員

会 長 志田 幸雄(代表理事)

副会長 中村 宏之 田川 芳紀 山田 亨

専務理事 金子 博之

副専務理事 井上 晃男

| | | | | | |
|------|-------------------------------------|--|----------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|
| 常務理事 | 赤松 幸広 中島 正樹 | 井上 智雄 櫻澤 智志 | 小川 秀一 若林 文時 | 志田 光瑞 | 林 功 |
| 理事 | 安曇 範子 肥田 政博 竹田 安宏 古田 仁 | 遠藤 典康 佐藤 圭祐 田中 勇心 道浦 陽子 | 岡村美穂子 佐藤 光司 大聖 陽平 南山 雅礼 | 北風 沙織 神慶 次郎 富樫 勝 矢野 慎吾 | 北清貴裕記 須貝 鈺太 藤村 勝江 山岸 正直 |
| 監事 | 中川 秀樹 | 新井田 守 | | | |
| 評議員 | 大宮 真一 世良田弘治 | 角谷 信雄 中村 富士雄 | 兼間 昌智 原 則行 | 小島 修二 三浦 英典 | 里村美喜夫 宮本 眞二 |
| 顧問 | 岩本 剛人 品田 吉博 | 高見 新造 恩村 一郎 | 藤井 英嘉 | 澤田 義盛 | 葦嶋 和央 |
| 参与 | 青山 清美 高野 洋史 | 藤石 文平 安岡 行雄 | 小山 道雄 早崎 勝 | 島 敏昭 | 玉井 清史 |
| 事務局 | 事務局 長 事務局 次長 事務局 職員 臨時事務職員 | 金子 博之 (専務理事) 井上 晃男 (副専務理事) 岩間 富子 本谷 健 | | | |

2023・2024年度 一般財団法人札幌陸上競技協会専門委員会

- 総務委員長 井上 晃男 (副専務理事兼務)
- 財務委員長 中島 正樹
- 競技委員長 田川 芳紀 (副会長兼務)
- 審判委員長 小川 秀一
- 記録委員長 林 功
- 強化委員長 赤松 幸広
- 普及委員長 井上 智雄

- | | | |
|--------|----|----|
| ○施設委員長 | 若林 | 文時 |
| ○情報委員長 | 櫻澤 | 智志 |
| ○広報委員長 | 志田 | 光瑞 |

訃 報

この度、当協会にご功績のあった方々のご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

元理事・審判委員 駒 澤 博 様 (83歳) 12月30日ご逝去